

由利森林管理署

〒015-0885 秋田県由利本荘市水林439

tel.050-3160-5840/0184-22-1076 fax.0184-22-2274

【我が署の名所⑧】
秋田県にかほ市象潟町
―獅子ヶ鼻湿原―

「獅子ヶ鼻湿原の神秘」



獅

獅子ヶ鼻湿原は、秋田県にかほ市の鳥海山の北西山麓に位置し、レクリエーションの森「鳥海自然休養林」に設定されています。獅子ヶ鼻湿原帯は独特の形態をした奇形ブナ林、大小の湧水池、湿地などがあつて自然庭園の趣があります。特に大きなブナの巨木「あがりこ大王」、氷河期からの生きた化石「ムカシブナ」、清らから豊富な湧水群の「獅子ヶ鼻湿原」、世界的に珍しいコケの群落「鳥海マリモ」など、遊歩道でこれらを見ることが出来ます。希少植物も多く自然環境に恵まれ、自然探勝など森林レクリエーションの場として利用されています。

1、あがりこ大王(森の巨樹・巨木100選)
全国の巨樹・巨木を厳選した「森の巨人たち」の場として利用されています。



森の主らしい威厳をたたえる「あがりこ大王」

2、鳥海マリモ
世界でも珍しいコケの宝庫「鳥海マリモ」は、湧き水の周辺や川底に球状・クッション状に密生しており、50年〜100年の歳月をかけて生育すると言われています。



幻想的な「鳥海マリモ」

「鳥海マリモ」を構成しているヒラウロココケは、日本では八ヶ岳と獅子ヶ鼻湿原の2カ所、世界的にみても、スペイン・イタリア・トルコなどの地中海沿岸でしか生息していない学術的にも極めて貴重なものとされています。「鳥海マリモ」が生育できる条件として、鳥海山系のブナ原生林から流れる多量の流水と、水温が湧水のため7℃と非常に低く、年間を通してほとんど変化がなく、しかも強酸性(pHは4〜5前後)という水の特徴が、世界でも珍しいコケの生育を可能にしています。



●東北森林管理局のホームページをご覧ください

www.rinya.maff.go.jp/tohoku/



東北森林管理局では、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。